

報告・その他 ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

部 会 報 告

1 平成 20 年度秋季研究大会

標記の大会は、平成 20 年 11 月 11 日(火)に千葉県立千葉北高等学校を会場として開催されました。当日の日程、内容は次のとおりです。

9:00 ～ 9:40 受 付
9:45 ～ 10:35 公 開 授 業
10:40 ～ 11:00 開 会 等
11:00 ～ 12:00 研 究 発 表 I

- (1) 「平成 20 年度計算力テストの
実施結果について」
沼南高等学校 川邊 浩一 先生
- (2) 「数列の指導法についての考察」
茂原樟陽高等学校 木村 謙二 先生

13:00 ～ 14:00 研 究 発 表 II

- (3) 「プレゼンテーションを生かした授業実践」
勝浦若潮高等学校 鈴木 洋松 先生
- (4) 「県立千葉中学校での工夫」
千葉県立千葉中学校 大窪 晋 先生

14:10 ～ 15:40 講 演

「天才関孝和の数学の基礎」
日本数学史学会会長 佐藤 健一 先生

- 関孝和没後 300 年にちなみ、その数学の基と考えられる遺題継承の数学問題、鎌倉時代や室町時代に流行していた遊び、の 2 点を中心に、日本の数学が生活数学から理論数学を生み出していった過程についてお話を伺いました。

15:40 ～ 16:00 研 究 協 議

2 平成 21 年度総会並びに春季研究大会

標記の大会は、平成 21 年 6 月 3 日(水)に、千葉県立大多喜高等学校および大多喜町中央公民館を会場として開催されました。当日の

日程、内容は次のとおりです。

9:00 ～ 9:35 受 付
9:40 ～ 10:30 公 開 授 業
(移 動)

11:00 ～ 11:50 総 会 等

12:50 ～ 13:50 研 究 発 表

- (1) 「平成 21 年度大学入試センター試験(数学)のアンケート調査結果について」
小金高等学校 坂本 大輔 先生
- (2) 「定積分を用いないで面積を求める方法」
犢橋高等学校 佐藤 富美男 先生

14:00 ～ 15:30 講 演

「大学の研究成果の製品化奮闘記」
千葉大学工学部共生応用化学科教授
斎藤 恭一 先生

- 放射線グラフト(接ぎ木)重合法という技術を生かし、海水からウランを採取する吸着材料などを企業と組んで開発してきた先生から、「失敗から教訓を拾い出す」研究の紹介を通して、その過程において数学を定量化、論理構築の力として用いることの大切さについてお話を聞かせていただきました。

15:30 ～ 16:00 研 究 協 議

3 部会長に松本裕育先生、副部会長に川島剛先生、今関文章先生就任

今年度の総会において、新たに部会長に松本裕育先生(松戸国際高等学校長)が就任されました。また、副部会長には昨年度に引き続き、川島剛先生(佐原白楊高等学校長)と、今年度新たに今関文章先生(袖ヶ浦高等学校教頭)が就任されました。